

情熱信念 公平公正



市民の  
皆様との  
約束

「奥州力」

いよいよ夢実現へ発進の時！

全開  
アパ  
ツワ  
プー  
宣言

相原まさあき

2010 新 マニフェスト

家庭保存版

# ① 決 意

## 市 民 の 皆 様 へ

奥州市が誕生した最初の大事な4年間、初代の奥州市長として、市民の皆様とともに全力で駆け抜けてきました。

「新生奥州市政策宣言－相原まさあきマニフェスト－」を掲げて当選した私は、まずこれを市議会の議決を得て市の総合計画（2007－2016）に位置付け、スタートを切りました。

目指すべき都市像を「歴史息づく健康文化都市 産業の力みなぎる副県都」と定め、産業・教育・福祉などの施策に強力に取り組んでまいりました。

この間、市民との対話（トークデーほか）、市政懇談会、地区要望を聞く会、福祉現場等の訪問など、市民とともに歩む市政を進め、さらには、自治基本条例、市民参画条例を制定することができました。

また、市町村合併時の約束を誠実に履行することを基本とし、新市建設計画（合併建設計画）をもとに、新しい全市的な事業も加え、5区（旧5市町村）の伝統を生かしつつ、均衡ある発展に努めてまいりました。

無論、すべての職員の協力を得て、マニフェスト（公約）の速やかな実現を図り、概ね達成（3年経過時の外部評価は85点）することができました。

新市スタート直後は、まさに多事多難であり、合併協議事項の実現は、多くの困難を伴いました。

しかし、そうした中であっても、市町村合併協議の際、最も大きな問題となった岩手競馬は、18年度末の廃止という危機を乗り越え、多額の返済（市から毎年2億2500万円を、合計57億5000万円に達するまで県に支払う）を続けながらも、当面の安定軌道に乗せることができました。また、大きな累積債務を抱えた総合水沢病院については、国の支援のもとに、24億円余の不良債務を解消する道筋をつけ、再スタートさせることができました。

さらに、約100億円の負債に上る市土地開発公社について、負債を10年間で31億円余減少させる経営健全化計画を策定（21年12月）し、22年度から本格的に着手致します。

このように、合併直後の混乱期を安定的にまとめ、新市の基礎もようやく固まりつつあります。今こそ、この新しい土台の上に花を咲かせ、夢の実現に近づけなければなりません。

いわば、奥州力（副県都奥州市のパワー）を全開させ、パワーアップさせるべき時であります。

私は、この時に当たり、初代奥州市長として、新市の最初の4年で築いたこの基盤の上に立って、市総合計画10カ年計画と合併建設10カ年計画を仕上げつつ、新しい発想と感覚を加え、さらに強力に発展させる責任があると、強く思いを致しました。

合併時の思い、市域の均衡ある発展をより確かなものとし、市民の皆様の視点に立ち、市民の皆様とともに、さらなる発展を図っていかねばなりません。

ここに、合併の成果を熟成・顕在化させ、「日本をリードする、暮らしやすく、人材と活力に満ちた副県都奥州市の創造」を政策の理念として、市民の皆様との約束－新マニフェストをご提示するものであります。

この新マニフェストをもとに、市民の皆様とともに、新たな気持ちで、力強く歩んでまいりたいと強く願うものであります。

## ②政策の基本理念

合併の成果を熟成・顕在化させ、日本をリードする、暮らしやすく、人材と活力に満ちた副県都奥州市を創造する。

新生奥州市の誕生と、合併協定を遵守しながら市民の皆様とともに、  
最初の4年間で築いた安定的基盤



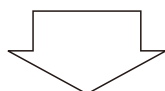
その基盤の上に立って、初代市長として定めた、  
市総合計画10カ年計画と合併建設10カ年計画を仕上げつつ、新しい発想と感覚を加え、  
市民の皆様の視点に立ってさらに強力発展させる責務



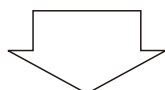
奥州力（副県都奥州市の力）全開・パワーアップ宣言  
—いよいよ 市民の皆様とともに 夢実現へ発進の時！—



5つの基本姿勢のもと、11の戦略目標・9つの条例宣言  
3つの市民運動の提唱・6つの市長の行動宣言を掲げ、  
81の政策宣言（戦略的政策編・重点事業編）を明示・約束し、確実に展開・実施



奥州市合併（2006.2.20）の成果をより熟成し、顕在化させる  
—市民とともに歩む市政・市域の均衡ある発展—



日本をリードする、暮らしやすく、  
人材と活力に満ちた副県都奥州市の創造

## ③政策を遂行する上での基本姿勢

### —市民とともに歩む市政・市域の均衡ある発展—

#### 1 市民とともに歩む市政

市民の皆様との対話を大切にし、市民の皆様の視点と発想が行政に生かされるよう、市民の行政への参画、市民と行政との協働を進め、市民とともに歩む市政・まちづくりを推進します。

#### 2 市の一体感醸成と市域の均衡ある発展、さらには合併の成果が実感できる施策展開

平成 18 年 2 月の合併後、市民憲章や市民の歌の制定、各種団体の統一、お祭りの交流など新市としての一体感が醸成されてきましたが、これを一層確固たるものにします。

また、これまで、合併建設計画等に基づいて、5 区（旧 5 市町村）の均衡ある発展を図ってきましたが、今後ともこれを政策の柱とし、実現します。

さらには、各種の制度統一などにより、負担が増した、サービスが向上していないなどの声もあり、こうした点を踏まえ、合併の成果が実感できる市政の実現を重点方針として推進します。

#### 3 積極果敢、ダイナミックにチャレンジする、成果主義の市政

奥州力を全開させ、パワーアップするため、既存の考え方にとらわれず、挑戦者の精神・改革の精神で、あらゆる課題に積極果敢に取り組めます。成果主義の考え方のもと、次々と実績を積み上げる気風で取り組めます。

#### 4 清新で公平公正、かつ、透明性の高い市政

常に清新な気持ちで、しがらみのない公平公正な市政を目指し、そのためにも情報公開の徹底による透明性の高い市政を行います。

#### 5 行政コストを低く抑え、それを市民サービスに振り向ける、民間経営感覚を持った市役所の実現とそれを支える職員力の醸成

より少ない経費でより多くの成果を上げるため、行政コストを削減し、それを市民サービス向上に振り向ける、民間経営感覚を持った市役所を実現します。

また、こうしたことは、1300 人余の職員の資質向上によるところが大です。研修制度を充実し、職員力を育てつつ、実現します。



みんなで創ろう  
豊かな奥州市

副県都